

# 私たちの湘南御行会だより

平成 26年 2月 15日 144号

## 平成 26年、新年祝賀会が開催されました!

新春の1月23日、ニュー向洋にて、来賓に山口市議員御夫妻、長谷川町内会長、廣野包括支援センター課長殿4氏をお迎え、会員25名参加にて盛大に開催されました。

来賓祝辞、花土会長挨拶を皮切りに1~3月生まれのメンバーの誕生祝い、関口さん指導の大合唱まで、美味しい料理と美酒に酔いしれた、新年に相応しい希望に満ちた2時間半でした。できれば毎回誕生会には乾杯したいところですが、それもままならず、年に1回のアルコールが出る新年会、参加された皆さま、ご堪能されましたでしょうか?ご都合で参加が叶わなかったメンバーの皆さま、本年も宜しくお願いいたします。

当日のスナップ写真をお届けします。

岩田



### ファミリーコンサート鑑賞

先月26日茅ヶ崎市民文化会館にて開催された湘南地区ファミリーコンサートを鑑賞する機会に恵まれました。湘南地域の音楽好きな十数組のメンバーが、声楽、お手製楽器演奏、ハンドベル、バンド演奏、ピアノとのコラボ等々、様々なレパートリで日頃の成果を披露するコンサートでした。片瀬からも、御行会の甲谷、林、川北、サンの3名が加わっているコーラスグループ「フレンズ」も参加していました。出演者の皆様はその成果を十二分に発揮され、いずれも趣味の範囲を超えて素晴らしいものでした。御自分の世界に没頭している方々のお顔は皆、光輝いていました。最後に登場した、全員還暦を過ぎていると思われる、おじさんメンバーのその名もズバリ「おじさんバンド」の演奏はコーモアたっぷりて圧巻でした。「湘南御行会」にもこんな仲間の集まりがあれば良いなあと感じた半日でした。フレンズの皆さま素晴らしい歌声をありがとうございました。 岩田記

### 友愛活動

老人会の活動のひとつに、「友愛活動」があります。長寿社会は大変喜ばし事ですが、ひと昔前までは、当たり前だった、近所の人との結びつきである「お互い様」と言う考え方が希釈になり、隣人とのお付き合いもだんだん疎遠になる昨今、このような時代に、せめて高齢者同士はお互いに同じ世代を生きてきた仲間として理解しあい、支えあって生活を送ろうと言う考えから、この活動が生まれたと言われています。友愛活動の基本はチーム制で、老人会クラブの会員が代表になり、民生委員さん、社会福祉協議会（社協）、地域包括支援センターおよびボランティアの方々の協力を得て活動します。活動の一例として①話し相手・相談相手になる⇒地域情報、老人クラブの活動の話、趣味の話、日常会話 ②簡単な生活支援を対象者の希望に沿ってできる範囲で行う⇒例えば、買い物、移送、簡単な家庭内作業（電球の交換、電気製品の使い方説明） ③ 囲碁、将棋等ゲームの相手等々、様々ですが、活動の原点は良い話し相手になること！だそうです。会話を飢えている年配者が多く、たとえ老人会に入会していても、殆ど行事などに参加せず、1日ひと言もしゃべらない人もいらっしやるとか。活動は個人のプライバシーの問題、該当者も友愛メンバーも年配者と体力的に難しい面もあるそうですが、我々の世代が、老人の、老人による、老人の為の活動として、注目すべき活動かと思えます。実はこの5日の日に友愛活動実践者の研修会が有りまして、私も特別に参加させていただきました。参加者のお話を伺い、この活動の精神及び重要性を認識いたしました。 岩田記

#### 今後の主な行事・会合予定

- ◎ 2月19日(水)片老連定例会
- ◎ 2月27日(木)役員会
- ◎ 3月5日(水)補助金説明会
- ◎ 3月10日(月)10時 岩本楼懇親会
- ◎ 3月末定 諏訪神社花見会
- ◎ 3月27日(木)役員会
- ◎ 4月初旬補助金申請
- ◎ 4月24(木)13時  
湘南御行会総会⇒しおさいセンター体育館

#### お知らせ

この会報は、カラーで作成しています  
ご家庭にパソコンが有りホームページを見る事が出来る方は、家の人に聞いて藤沢市老連のホームページ「ゆめクラブ藤沢」の片瀬地区⇒「湘南御行会」⇒会報に掲載していますので、ご覧ください。新年会の詳細写真も載っています。

#### 編集後記

いやー驚きました、何年ぶりかの大雪。数年？いやもっと前かな？に購入した。機具を出しての雪かき、若ければ翌日に痛みを感じる腰痛も70歳を過ぎると2～3日後に来る。その頃は雪かきをした事などスッカリ忘れ、何で腰が痛いんだろうと考え込む始末。いやはや、人騒がせの立春の雪でした。雪と言えば、冬季オリンピックの真っ最中、あまり大きな期待を掛けないで若人の祭典を見守りましょう。

岩田

